

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)宙(すばる)豊中 新築工事	階数	地上4F
建設地	大阪府豊中市永楽荘4丁目29-1、34	構造	S造
用途地域	第1種中高層・第2種中高層	平均居住人員	65 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2015年3月10日
敷地面積	1,696 m <sup>2</sup>	作成者	(株)広谷建築総合事務所 石谷
建築面積	836 m <sup>2</sup>	確認日	2015年8月31日
延床面積	2,835 m <sup>2</sup>	確認者	(株)広谷建築総合事務所 石谷

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.1</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.7</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.0</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.7</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.5</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.4</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.7</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.1</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.5</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>敷地形状に合わせて建物を配置し、周辺環境への影響に配慮した。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>特になし</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音環境への配慮 (開口部遮音性能T-2)</li> <li>光・視環境 (バルコニーにより直射日射量の低減/カーテン及び庇によりグレアを制御等)</li> <li>空気質環境 (F☆☆☆☆建材の採用等)</li> </ul>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー計画 (段差の解消・手摺の設置等円滑化基準の遵守)</li> <li>維持管理 (掃除用コンセント設置等)</li> <li>信頼性 (通信手段の多様化の構築等)</li> </ul>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生物環境の保全 (緑地の維持管理に必要な設備を設置し、管理方針を計画等)</li> <li>まちなみ・景観 (敷地周囲の緑化)</li> </ul>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物の熱負荷抑制 (外壁ALC及び断熱材による熱負荷抑制)</li> </ul>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>非再生性資源の使用量削減 (躯体と仕上材が容易に分別可能 鉄骨ALC構造により将来の再利用性向上)</li> </ul>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通負荷抑制 (自転車置場・駐車場の確保/渋滞・路上駐車抑制)</li> </ul>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0003

Osakafu-新築・既存 2015V1.0

<b>【建物概要】</b>		建物名称	(仮称)宙(すばる)豊中 新築工事					
		建設地	大阪府豊中市永楽荘4丁目29-1、30-1					
		用途/区分	病院					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					5		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				5.0	5	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
					住戸・宿泊	3.0		
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項		特になし						